

〔第164回明専塾（ITコンサル 辻裕人）〕

明専塾に参加してみて

情報工学部生命情報工学科4年 三角 依美加

はじめに

平成30年12月6日に飯塚キャンパスにおいて、第164回の明専塾が開催されました。

この場をお借りして、実際に私が聞いた内容等を紹介しながら、明専塾の良さを皆さんにお伝えしようと思います。

講演会

今回の明専塾では、システムエンジニアとして独立され、Hitsuji Design 代表として、活躍されている先輩の公演がありました。

講師の方は、辻裕人さん（情生H22年卒）でした。辻さんは、私が所属している研究室のOBの方でした。辻さんは九州工業大学大学院を卒業後、2012年に福岡県の地場企業に就職されました。2015年にシステムエンジニアとして独立され、現在はHitsuji Design の代表として

活躍されています。

講演会では、辻さんご自身の事業内容や経験を元に、システム開発の流れを詳しく知ることができました。私は卒業後に情報系の企業に就職するため、現役のシステムエンジニアとして、実際の開発現場で活躍されている方の話は、とても勉強になりました。テスト工程の説明では、実際の開発現場で行っているバク解析方法（実際に使用されているソフト）やテストを実演してくださって、とてもためになりました。

最後にはプログラミング講座として、コードの改善点を考えるクイズがありました。残念ながら、私は正解がわからなかったため、他の参加者の方や辻さんの解説を聴いていました。就職後のためにも、もっと勉強が必要だと実感しました。

辻さんは、コミュニケーションの大切さについてもお話しされていました。プログラムの開発は個人では

なく大人数で行うことなので、ミスや認識違いを防ぐためにも、密なコミュニケーションが非常に重要であることがわかりました。

懇親会

懇親会は九州工業大学飯塚キャンパス内にあるラーニングアゴラで行われました。懇親会はビュッフェ形式で、公演をしてくださった辻さんや、本校の関係者の方々と共に食事ができるといいうものでした。普段は聴くことができないお話を、食事やビール、ソフトドリンクなどを飲みながらしていただきました。

辻さんは、私が所属している研究室のOBということもあり、辻さんが学生時代に研究室で行っていた研究の話や、現在、研究室のメンバーが行っている研究の話などで盛り上がりしました。

懇親会は立食形式のため、動きやすく、話しかけやすい雰囲気でした。貴重なお話が聞けて、参加してよかったと思いました。

おわりに

明専塾では、今後も様々な企業が

ら先輩をお招きして、講演会や懇親会を行う予定とのことでした。

私がこの明専塾に参加したきっかけは、講演してくださる方が、私が所属している研究室のOBの方だったことです。就職前に、実際のシステムエンジニアの仕事内容を知ることができ、実感がもてました。

学生の皆さんも是非参加してみてください。就職活動に役立つ他に、実際の社会人の方からの貴重なお話も聞くことができます。

最後になりましたが、この場をお借りして、当日お世話になった方々、そして、講演してくださった方々に、心より御礼申し上げます。

（平成31年1月記）